

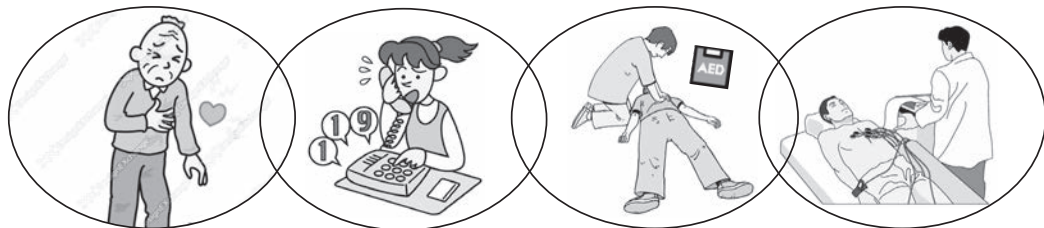


主な内容

- 3……年金通信
- 4~5……市立病院だより「きらり」
- 6……軽トラ市&夕方マルシェ、総合型地域スポーツクラブ
- 7……私立幼稚園からのお知らせ
- 8……市議会議員選挙

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

救命の連鎖がつながることで助かる命がある



心停止の予防

早期認識と通報

一次救命処置
(AED と心肺蘇生)

二次救命処置
心拍再開後の集中治療

万が一、心臓や呼吸が止まってしまった場合、人の命が助かる可能性は、時間の経過とともに急激に少なくなっていく(図)まさに1分1秒を争います。

まず必要なことは、すぐに119番へ通報することです。通報が早ければ早いほど救急隊員による救命処置を早く受けることができます。

心臓が止まってしまった場合 1分1秒を争う

成人の突然死の主な原因は、急性心筋梗塞や脳卒中などです。急性心筋梗塞や脳卒中の初期症状に気付き、心臓や呼吸が止まってしまいう前に、救急車を要請することがとても重要です。

また、これらは生活習慣病とも呼ばれ、生活習慣の改善で発生のリスクを低下させることも大切な予防のひとつです。

突然の心停止を防ぐ

名張消防署 救急室 ☎63・09617

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気に襲われるかわかりません。さつきまで元気にしていた人が、目の前で倒れ、心臓や呼吸が止まってしまったら…。命を救うために、私たちができることを考えます。

救命のリレー

命を救うバトンをつなぐ



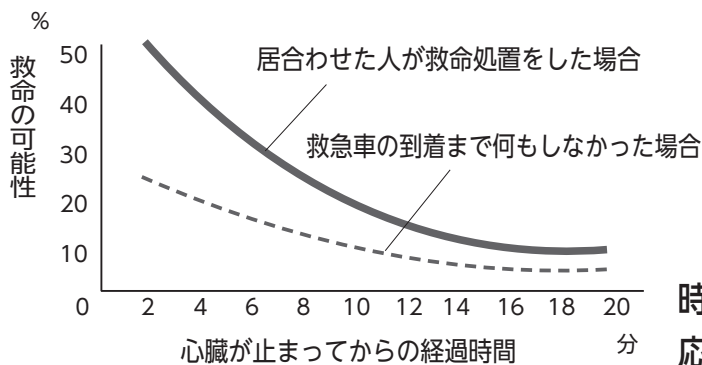
救急車

が到着するまでには、名張市の場合、平均で約7分半かかります。それまでの間に、ただ待っているだけでは、助かる命も助けることができません。

通報の際には、慌てず消防からの指示を聞いてください。状況に応じて必要な救命処置の方法を伝えます。ためらわず救命処置を行ってください。善意で行ったことで、法律上責められることはありません。そばに居合わせた人の素早い対応で救命率が高まります。

また、いざというときのため心臓蘇生やAEDの使用法、設置場所などを知っておくことも重要です。

「その時」の現場に居合わせた皆さんから救急隊、救急隊から医師へと命のバトンを引き継ぐ「救命のリレー」を途切れさせないために、勇気を持って「何か一つ」でも行動に移してください。



時間の経過で救命のチャンスが低下します
応急手当が救命のチャンスを高めます



AED 設置場所が市ホームページ確認できます

AED は、市内の公共施設や事業所、コンビニエンスストアなどに設置されています。

公共施設や協力事業所などに設置されている AED を地図にして市ホームページで公開しています。地域別に掲載していますので、よく出掛ける場所など、どこに AED が設置されているのか確認して「いざというとき」に備えてください。

※設置場所では AED の提供と受け渡しのみを行います。施設の状況によって利用できない場合もあります。



名張市 AED マップ

検索

2ページへ続く